

分野		科目名		配当年次		開講期			
専門基礎分野		病理学Ⅱ（運動器・脳神経）		1 年次		後期			
単位数		時間		担当教員		実務経験の有無			
2 単位 (30 時間)		運動器 8 時間		滝川市立病院 医師		有			
		脳神経 6 時間		非常勤講師 医師		有			
授業 の 概要	運動器・脳神経の主な疾病の臨床像、病因、病態生理、診断、治療について系統的に学ぶ。								
到達 目標	1．運動器疾患の病態、検査、治療について理解できる。 2．脳神経疾患の病態、検査、治療について理解できる。								
授業 計画	No.	授業内容				授業方法		備考	
	1	骨折総論、肩腱板断裂				講義		運動器	
	2	骨、関節、筋肉の構造と機能				講義		〃	
	3	骨粗鬆症、変形性膝関節症				講義		〃	
	4	脊椎疾患（脊椎損傷、腰椎椎間板ヘルニア他）				講義		〃	
	5	脳の構造、脳卒中				講義		脳神経	
	6	脳の解剖、脳内出血、くも膜下出血				講義		〃	
	7	脳の外傷、脳ヘルニア				講義		〃	
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								
	13								
	14								
	15								
評価	筆記試験 運動器 5 0 点・脳神経 5 0 点－A 循環器 5 0 点・呼吸器 5 0 点－B A と B の平均を履修の評価とする								
参考 文献	系統看護学講座 成人看護学 1 0 運動器 医学書院 系統看護学講座 成人看護学 7 脳・神経 医学書院								
備考									

分野		科目名		配当年次		開講期		
専門基礎分野		病理学Ⅱ（呼吸器・循環器）		1 年次		後期		
単位数		時間		担当教員		実務経験の有無		
2 単位 (30 時間)		呼吸器 8 時間		滝川市立病院 医師		有		
		循環器 8 時間		滝川市立病院 医師		有		
授業 の 概要	呼吸器・循環器の主な疾病の臨床像、病因、病態生理、診断、治療について系統的に学ぶ。							
到達 目標	1．呼吸器疾患の病態、検査、治療について理解できる。 2．循環器疾患の病態、検査、治療について理解できる。							
授業 計画	No.	授業内容				授業方法		備考
	1	呼吸器系の構造と機能、呼吸機能検査・動脈血ガス分析				講義		呼吸器
	2	気管支炎・肺炎、慢性肺疾患				講義		〃
	3	急性および慢性の呼吸不全、肺がん、気管支喘息				講義		〃
	4	呼吸機能の障害による循環機能への影響（肺性心）、気胸				講義		〃
	5	心臓、血管の構造と機能				講義		循環器
	6	虚血性心疾患、心不全				講義		〃
	7	高血圧、不整脈、薬物療法				講義		〃
	8	閉塞性動脈硬化症・深部静脈血栓症				講義		〃
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
評価	筆記試験 運動器 5 0 点・脳神経 5 0 点－A 循環器 5 0 点・呼吸器 5 0 点－B A と B の平均を履修の評価とする							
参考 文献	系統看護学講座 成人看護学 2 呼吸器 医学書院 系統看護学講座 成人看護学 3 循環器 医学書院							
備考								